

/2009/07/04

大阪大学蛋白質研究所セミナーのご案内
大阪大学蛋白質研究所 藤原敏道

大阪大学蛋白質研究所セミナー「実験と計算機科学で解明する蛋白質機能構造」

日時:平成21年7月30日(木)、31日(金)

場所:大阪大学蛋白質研究所(吹田キャンパス)1階講堂

7月30日(木)

13:30 所長挨拶

相本三郎(蛋白質研 所長)

13:40 NMRの構造解析能力を高める計算機科学の利用

藤原敏道(阪大 蛋白質研)

14:10 迅速な異種核多次元 NMR 測定法を用いた生細胞内蛋白質の高次構造解析

伊藤隆(首都大学東京 理工学)

14:40 時間-周波数領域情報統合型分光(SIFT)法による高速多次元 NMR 松木陽(阪大 蛋白質研)

15:10 高速 NMR 測定法で感度向上は達成できるのか? 児嶋長次郎(奈良先端大 バイオ)

—休憩—

16:00 立体構造、化学シフトデータベースを有効活用した新しい NMR 解析技術

小林直宏(阪大 蛋白質研)

16:30 固体 NMR と NMR 遮蔽計算を用いた構造解析 黒子弘道(奈良女子大 共生自然科学)

17:00 NMR 構造決定に最小限必要な距離情報を、Gaussian Chain Model で導出する

亀田倫史(産総研 生命情報工学)

—懇親会—

7月31日(金)

09:20 NMRによる高分子量タンパク質分子形態変化観測技術- 新たなタンパク質立体構造情報

利用技術の開発に向けて 楯 真一(広島大 理学)

09:50 Implicit solvent model による NMR 及びモデリング構造の改良

池峻求(首都大東京 戦略研)

10:20 タンパク質立体構造予測の現状とフリーモデリング的テンプレートモデリングの試み

千見寺浄慈(名大 応用物理)

—休憩—

11:10 タンパク質の階層的ダイナミクス:分子動力学シミュレーションによるアプローチ

淵上壮太郎(横浜市立大 生命ナノシステム)

11:40 分子動力学シミュレーションで探る DNA 結合蛋白質の溶液構造とダイナミクス

山根努(横浜市立大 生命ナノシステム)

12:10 ケミカルバイオロジーPJにおけるタンパク質- タンパク質相互作用を標的とした計算機-

実験の連携について

広川貴次(産総研 生命情報工学)

—閉会—

世話人 : 藤原敏道(阪大)、児嶋長次郎(奈良先端大)、亀田倫史(産総研)

連絡先 : 〒565-0871 吹田市山田丘 3-2 大阪大学蛋白質研究所 藤原敏道

TEL:06-6879-8598 E-mail: tfjwr@protein.osaka-u.ac.jp

参加費・事前登録: 不要